

令和8年度 茨城県天心記念五浦美術館 開館30周年記念 教育普及事業

日本画トランク「出前授業」 募集要項

茨城県天心記念五浦美術館では、開館30周年記念の教育普及事業として県の北部（北茨城市、高萩市、日立市、常陸太田市、常陸大宮市、大子町の6市町）を中心に、児童・生徒向けに、当館職員が日本画体験の出前授業を行います。

「日本画トランク」で楽しい日本画体験をしませんか。



【問い合わせ先】

茨城県天心記念五浦美術館

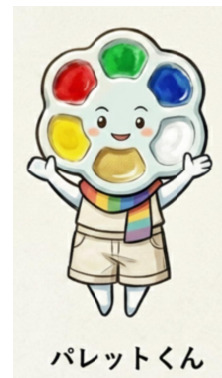
TENSHIN MEMORIAL MUSEUM OF ART, IBARAKI

企画普及課 開館30周年記念事業 出前授業担当

〒319-1703 北茨城市大津町椿2083

Tel : 0293-46-5311 Fax : 0293-46-5711

Mail : kikaku-fukyu@tenshin.museum.ibk.ed.jp



1 日本画トランクとは

日本画トランクは、学校の教育活動などで日本画を題材として取り上げる際、その一助となるように当館が企画・製作した、館外貸出用の教材キットです。

児童・生徒をはじめとする多くの方々が**日本美術や日本の文化**について、より興味・関心を高める手立てとして学校の授業などで活用していただくのものです。

また授業の内容によって使い分けたり、組み合わせて使ったりすることが可能です。

2 実施する期間と実施校

令和9年1月13日（水）～2月26日（金） ※ **左記の期間内において計2校で実施**

※ ただし、期間内の土・日・祝日、月曜日など、休業日および休館日は除きます。

3 体験活動の時間について

・授業時間の2コマ（90分）程度を目安とします。

※ 準備及び片付けの時間を含みます。

4 費用について

実施する学校の費用負担はありません。

※ ただし金箔や銀箔を使用する場合など、特別な場合は購入費用の一部をご負担いただく場合がございます。

5 「日本画トランク」の種類と内容について

(1) 屏風トランク

複製のミニチュア屏風のトランクです。ミニチュアですので扱いやすいです。平面の図版にはない、立体感を実感できます。

(2) 掛軸トランク（体験用）

児童・生徒が実際に手にとり、掛軸を掛けたり外したりすることを体験できます。

(3) 掛軸トランク（鑑賞用）

日本画の掛軸（複製画）の入ったトランクです。授業のねらいや活動の目的に合わせ、掛軸をお選びいただけます。

A 茨城の巨匠・横山大観の水墨画4本セット 春夏秋冬がテーマとなっています。

B 茨城の巨匠・横山大観の日本画4本セット こちらも春夏秋冬がテーマとなっています。

C 五浦の作家・横山大観、菱田春草、下村観山セット

岡倉天心指導のもと、北茨城に家族と共に移り住み、画業に励んだ画家をとりあげたセットです。地域の偉人調べの学習や歴史の学習と併せて活用いただけます。

D 昔話・小杉放菴セット

昔話をテーマにした日本画のセットです。お手頃なサイズのため、展示する場所を選ばないです。読み聞かせと併せて紹介したりすることができます。

E その他の掛軸 横山大観の掛軸

F その他の掛軸

・菱田春草、小川芋銭、竹内栖鳳、川合玉堂、速水御舟、富田溪仙、鍋木清方、伊東深水、川端龍子の掛軸

(4) 絵巻物トランク

絵巻物の複製です。「鳥獣人物戯画」と「生々流転」をほぼ原寸大で再現しています。物語

を追うように、右から左へと鑑賞していきます。「生々流転」(サイズ：幅55cm×長さ407cm)を全て広げて鑑賞するには、体育館くらいの広さが必要です。

なお「生々流転」については、場面を5枚の額にまとめてあります。水の流れを追いかけるように絵巻物が進む様子が鑑賞できます。絵巻とセットで展示すると、絵巻を全て広げるよりコンパクトな場所で鑑賞活動ができます。

(5) 画材トランク

日本画で使用する画材や道具が入ったトランクです。並べて展示したり、日本画の特徴である色について学習したりすることができます。

・内容は次のとおりです。

岩絵具、水干絵の具、顔彩、棒絵具、胡粉、乳鉢、乳棒、丸皿(小)、丸皿(大)、梅皿、彩色筆、面相筆、平筆、連筆、平刷毛、筆洗、三千本膠、乾燥鹿膠、膠なべ、さじ、ドーサ液、アトリエヒーター、箔、竹ばさみ、砂子筒、皮板

(6) 制作過程トランク

日本画の制作過程を実際の作品で紹介するトランクです。

(7) 家屋トランク

和室の立体模型です。床の間や屏風、襖によって和室が再現されています。



屋根をかぶせた状態



屋根を外すと室内が見えます

※ 当館HP「トップページ」→「こども・学校」→「**日本画トランク**」に動画(約15分)で詳細について案内しています。

6 児童生徒の学習活動(例)

- (1) 掛軸と絵巻物の展示体験
- (2) 鑑賞用掛軸を使った対話型鑑賞
- (3) はじめての日本画制作体験

※ 学習活動の詳細については、学校と美術館の事前打合せの際にご相談ください。

7 応募から実施までの流れ

- (1) 日本画体験出前授業への応募(様式1)
- (2) 決定通知の受領(様式2)
- (3) 事前打合せの実施

- ・実施日時、内容、当日の流れ、準備物の確認などを実施日の**1か月前まで**に行います。
- ・決定校の担当者は、実施する場所(教室等)において、当館の出前授業担当者と事前に打

合せを行い、当日の授業についてイメージを共有します。

(4) 日本画体験授業の実施

・授業時間の2コマ（90分）程度を目安（準備及び片付けの時間を含む）とします。

(5) 児童生徒及び教員を対象とした事後のアンケートにご協力いただきます。（様式4・5）

8 応募について

(1) 方法

・所属長が「日本画体験出前授業・申込書」（様式1）により、当館の「出前授業担当」までメールでお申し込みください。 **Mail : kikaku-fukyu@tenshin.museum.ibk.ed.jp**

※ 電話、郵便等によるお申し込みは御遠慮願います。

(2) 募集期間

令和8年10月1日（木）から11月20日（金）までの1か月間

(3) 実施校決定の通知

令和8年12月10日（木）までに、メールでお知らせいたします。

(4) 決定の方法

募集枠を超えた場合は**選考**とします。

9 辞退について

・「日本画トランク「出前授業」の決定について（通知）」（様式2）が届いた後、万一取り消しを希望する場合は、遅くとも実施予定日の1か月前までに「日本画トランク「出前授業」の辞退について（通知）」（様式3）を提出してください。

10 事後のアンケート

・実施後、「日本画体験出前授業アンケート」[児童用]（様式4-1）、同[生徒用]（様式4-2）、同[教師用]（様式5）をご提出ください。今後の事業実施の参考といたします。

11 その他

・授業実施中の事故や不慮の災害によるケガ等については、学校の管理下での教育活動という位置づけでお願いします。

・その他、募集事項に記載のない件については、学校と美術館で協議の上で実施いたします。

・**御不明な点は表紙記載の【問い合わせ先】までお問い合わせください。**



令和9年度以降の「出前授業」の募集は、改めて次年度にご案内いたします。